

令和4年 黒部市教育委員会8月定例会 議事録

日時 場所	令和4年8月26日(金)午後3時00分～午後4時20分 黒部市役所201会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 紙谷 真紀(教育長職務代理者) 教育委員 浅野 詠子 教育委員 吉澤 浩司 教育委員 濱田 賢 教育部長 藤田 信幸 学校教育課長・学校給食センター所長 小倉 信宏 生涯学習文化課長 中湊 栄治 スポーツ課長 上島 晴香 図書館長 寺林 佳子 学校教育班長 平田 恩 交流センター企画運営班長 牧野 恵美 こども支援課長 浦田 武治 学校教育課主幹 館野 敬子 生涯学習文化課主幹 幸林 理恵 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 尾崎俊太郎
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会8月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「7月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
委員	(質問等なし)
教育長	特にないようでありますので、記載のとおりとして議事録に署名することとします。 次に教育長報告をいたします。 1 所管事業の状況報告について(行事等) (1) 7月29日(金) 北信越中学校総合競技大会黒部市選手激励壮行会(市役所) (2) 8月2日(火) 2022年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会(総合公園) (3) 8月6日(土) 伝統芸能創生第1回黒部踊り街流し(市役所周辺) (4) 8月21日(日) 黒部市防災訓練(桜井小学校) 2 出席した会議等の概要報告について (1) 8月5日(金) カーター記念黒部名水マラソン第4回実行委員会(市役所) (2) 8月9日(火) 富山県立桜井高等学校教育振興会総会(桜井高等学校) (3) 8月9日(火) 第75回富山県民体育大会黒部市選手団報告会(総合体育センター) (4) 8月22日(月) 令和4年度富山県教育行政に対する要望事項策定委員会(富山市) (5) 8月25日(木) KUROBE型地域部活動あり方検討会(市役所)

3 所管事務に関する問題・情報等について（児童・生徒の安全・安心に関すること）

〔前回会議以降、今回会議までの間〕

(1) 児童・生徒の交通事故等

○交通事故（3件）

○その他の事故等（6件）

(2) 不審者情報等（1件）

(3) 鳥獣出没情報（1件）

(4) いじめの認知件数及び指導の経過（7月報告分）

①小学校（新規認知件数0、指導中7、解消0）

②中学校（新規認知件数0、指導中3、解消0）

(5) 令和4年度在籍児童・生徒・園児数（令和4年8月1日現在）

①小学校 児童数1,928人（前月比 同数）

②中学校 生徒数1,081人（前月比 1人増）

③幼稚園 園児数 32人（前月比 1人減）

(6) 新型コロナウイルス感染症感染症関連情報

○夏季休業中のため学級閉鎖等はなし

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員

（質問等なし）

教育長

特にないようでありますので、次に、報告に移ります。

はじめに、「報告第1号 令和4年度一般会計9月補正予算案（教育委員会関係）の概要について」報告願います。

教育部長

報告第1号につきましては、9月5日から開催されます黒部市議会9月定例会に上程予定の一般会計補正予算のうち教育委員会に關係する部分についての報告であります。

1番目、基金積立金につきましては、171万4千円を追加するもので、株式会社エスケータック様から黒部市の教育の充実に役立ててほしいということで100万円のご寄附を賜りましたものと、ふるさと黒部サポート寄附金、いわゆるふるさと納税で教育文化スポーツの振興に役立てたいという指定寄附30件、71万4千円、合計171万4千円を教育文化振興基金に積み立てようとするものです。

2番目、中学校教材備品等整備事業は20万円を追加するものです。黒部中央ロータリークラブ様から中学校図書に充実に役立てたいとのことで10万円のご寄附を賜りましたので、こちらで図書を購入するものでございます。

3番目、社会教育施設等感染症対策事業は、1320万円の追加でございます。これはふれあい交流館「あこや〜の」のトイレの和式便器17個を洋式に取り換えようとするもので、財源は全額国費であります。

4番目、公民館管理運営費は296万6千円の追加でございます。平成30年度に音沢公民館が立て替えられましたので、古い方の施設を解体するための設計業務委託費であります。解体工事費は12月に補正する予定であります。なお跡地につきましては排雪場として利用することとしております。

5番目、社会体育施設等感染症対策事業には、1,938万円の追加であります。これは、総合体育センター2階と温水プールそして練成館にありますトイレの和式便器合計28個を洋式に取り換えようとするもので、財源は全額国費であります。

以上、5つの事業で合計の補正額は3,746万円で内訳として、国費が3,258万円、その他としまして寄附金と基金繰入金が191万4千円、一般財源が296万6千円となっております。報告第1号の説明は以上です。

教育長

第1号の報告の内容について確認事項、質問等ありましたらお願いします。

委員	株式会社エスケテック様の方から100万円のご寄附をいただいたということで、ありがたいことだと思います。こちらの会社からのご寄附は今回が初めてでしょうか。
学校教育課長	株式会社エスケテック様からの寄附は2回目ですが、関連の中西グループとしては中西清一会長個人をはじめ、トヨックス様、中西電気様からなど、いくつかあります。
委員	何か特定のものに使っていただきたいという要望はありましたか
学校教育課	教育の振興ということで、個別の事業についてということはありませんでした。
教育長	ほかに、質問がありましたら、お願いします。
委員	(質問等なし)
教育長	それでは報告第2号に移ります。「報告第2号 令和4年度教育委員会事務の点検・評価(令和3年度事業分)の諮問について」について報告願います。
教育部長	報告第2号についてですが、初めての委員もおられますので、点検・評価制度の概要も含めて説明させていただきます。教育委員会事務の点検・評価報告書の趣旨にありますように、効率的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすため教育委員会の事業を点検・評価しなければならないことが法律で定められております。点検・評価の対象ですが、今年度、点検・評価いたしますのは昨年度、令和3年度中の事業でございます。点検・評価の方法ですが、評価区分はAAからDまでの5段階となっております。まず自己点検をしたうえで教育振興協議会におきまして客観的に審査を受けることとなっております。その後、学識経験者からの意見をいただくこととしております。また、報告書は議会に提出し公表しなければならないことが法律で定められております。5月から各担当課で点検・評価シートを作成し、本日、諮問する内容について報告させていただいているところであります。8月30日に教育振興協議会を開きますが、その際に、今回お示しした内容で諮問して審査に入ります。9月13日にも教育振興協議会で審査を受けまして、教育委員会に答申がなされる予定です。9月29日の開催予定の9月定例教育委員会で点検・評価の審査内容を承認していただきまして、11月末までに学識経験者の意見を加え報告書を完成させます。その後、市議会12月定例会に報告し、公表するというスケジュールとなっております。教育の方針と点検・評価の関係であります。本市では教育の指針となるべき黒部市教育の方針を毎年度定めておりまして、例年2月の定例教育委員会で決定をさせていただいております。これに基づいて各個別事業を実施しております。つまり、教育の方針に基づき個別事業を設定し予算計上し事業を実施しており、これら個別事業について点検・評価を実施することになります。そして教育振興協議会の審査を経て、さらには学識経験者の意見が付されます。これを受けて新年度に向けて事業の廃止、継続を決定または改善を図り予算面での対応も検討していくということになります。教育委員会ではたくさんの事業をしておりますが、その中から主なものを57件掲載しております。8月30日と9月13日はこれらを1件ずつ審査することになります。本日は諮問する内容について報告をさせていただいておりますが、委員のみなさまにはお気づきのことがありましたら、分量が多いのですが、ご指摘いただければと思います。
教育長	ボリュームがある資料でしたが、委員の皆様、確認事項等ありますでしょうか。部長の方から説明があったとおりですが、このスケジュールに基づいて今後、実施していきます。教育委員の皆様には本日8月26日、こういう中身でお諮りしますという報告をするものです。そして教育振興協議会での2回の審議を経て9月29日には、答申があったものについて、教育委員会で協議を重ね、コロナ禍でも成果があった、あるいは、少し評価が良すぎるとか、そういう視点で中身を点検していただくというのが、役割になっております。そのうえで市議会への報告となります。このほか、今後、総合教育会議が

あり、市長と一緒にどういう方針で進めるなど、そういった会議を行うこととなります。ですから、今後いろいろな場面で、今、点検を受けている事業内容をみながら、どこに力を入れていくか、そしてどこは廃止するかなど、これをもとに協議していくことになります。点検・評価の報告書については、途中でお気づきの点があれば市教育委員会にご連絡いただければと思います。

委員

資料が届いてから時間がないことと、今年度、初めての教育委員は事業についてよくわからない部分が多いと思いますので、わからないところを事務局に問い合わせたり、また資料をよく見ていただいたりして考えていただければと思います。もう少し時間が欲しいと思います。

教育長

ありがとうございます。
それでは、次に、「報告第3号 課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

- 8月5日 株式会社エスケータック 寄附贈呈式
- 〃 株式会社IAC 寄附贈呈式
- 8月8日 第一生命保険株式会社黒部営業オフィス 寄附贈呈式
- 8月21日 黒部市総合防災訓練
- 8月24日 英語サマーキャンプ（～26日）
- 8月26日 教育委員会8月定例会

〔予定事業〕

- 8月30日 黒部市教育振興協議会
- 9月1日 小中学校第2学期始業式
- 9月5日 黒部市議会9月定例会（～29日）
- 9月7日 学校訪問：通常訪問研修（石田小学校）
- 9月8日 学校訪問：通常訪問研修（宇奈月小学校）
- 9月10日 中学校体育大会
- 9月13日 黒部市教育振興協議会
- 9月17日 小学校運動会
- 9月21日 学校訪問：通常訪問研修（清明中学校）
- 9月26日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」（～30日）
- 9月28日 学校訪問：通常訪問研修（村椿小学校）
- 9月29日 教育委員会9月定例会

生涯学習文化課長

〔経過事業〕

- 7月31日 中陣のニブ流し（中止）
- 8月6日 伝統芸能創生第1回黒部踊り街流し
- 8月7日 尾山の七夕流し
- 8月9日 第3回黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会

〔予定事業〕

- 8月27日 第3回歴史講座「黒部と田中冬二」
- 8月17日 湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月（～18日）
- 8月22日 女性のための専門相談
- 8月23日 小林耕平テレポーテーション（～12月18日）
- 8月30日 アーティストinくろべ青少年交流事業（～10月2日）

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 8月2日 2022年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会
- 8月5日 カーター記念黒部名水マラソン第4回実行委員会
- 8月9日 第75回富山県民体育大会黒部市選手団報告会
- 8月25日 KUROBE型地域部活動あり方検討会

〔予定事業〕

- 9月6日 東京2020オリンピックホストタウン記念事業実行委員会
- 9月24日 東京2020オリンピックホストタウン記念 第1回インドカップ in KUROBE (1日目)
- 9月25日 東京2020オリンピックホストタウン記念 第1回インドカップ in KUROBE (2日目)
- ※9月23日東京2020オリンピックホストタウン記念第1回インドカップinKUROBE歓迎レセプションについては調整中

図書館長

〔経過事業〕

- 8月2日 「みんなの平和」(～31日)
- 8月3日 「うらやま保育園作品展」(～31日)

〔予定事業〕

- 9月2日 「あなたの大切な人のいのちをまもりましょう～日頃の気づきと声かけを～」(～28日)
- 9月13日 「がんとともに生きるすべての方へ～治療も、仕事も、生活も～」(～10月10日)
- 9月27日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」受入(～30日)

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 8月8日 栄養教諭・学校栄養職員研修会
- 〃 給食施設における衛生管理講習会(㈱東洋食品)
- 8月29日 給食施設における衛生管理講習会

〔予定事業〕

- 9月1日 第2学期学校給食開始
- 9月22日 インド給食
- 9月26日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」受入(～29日)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 7月29日 ひよこクラブ(未入園児子育てサロン)

〔予定事業〕

- 8月31日 登園日(全児)
- 9月1日 2学期始業式
- 9月18日 くろべフェア「わっしょい黒部」5歳児参加
- 9月27日 社会に学ぶ「14歳の挑戦」(～30日)

教育長

質問がありましたら、お願いします。

委員

本日の英語サマーキャンプについて、子供の人数は少なかったですが、ALTの方々などの英語に包まれている環境の中で学ぶことはすごく良かったと思います。子供たちの耳にずっと英語が入って、そして英語でしゃべる環境は必要だと思いました。

予定事業の中で今後、運動会、体育大会、14歳の挑戦がありますが、情報があまりないので、わかる範囲で14歳の挑戦ができるに至った状況や現状、また、各学校がどのよ

うに工夫しながら運動会や体育大会が実施するのか説明いただけたらと思います。

学校教育班長

14歳の挑戦は9月26日から30日までの5日間の中で2日間、企業等に体験に行くことになっています。そのほかの3日間については企業等から講師として先生方を依頼し講演会を開くこととしております。また、見学を予定している学校もあります。両中学校とも50弱の企業、公共施設等に協力いただいております。

運動会と体育大会については詳しい情報はまだありませんが、校長会が8月30日にありますので、そこで来賓等、保護者の見学について各校で情報交換し判断することになります。1日の開催か、半日の開催かについても、まだ学校からは連絡がきておりません。

委員

ありがとうございます。学校の規模により運動会等のやり方は変わってくると思います。

教育長

補足させていただきます。14歳の挑戦事業は、学校給食センターや図書館、幼稚園での受け入れが今回の定例教育委員会の資料でも出ています。2年前は全くできませんでした。昨年度も検討しましたが、「5日間は難しい」「今年度はできない」といった回答が企業等からあり、訪問先が確保できませんでした。今年度については、どのような形なら実施できるか、協議、検討した結果、2日は体験し、残りは講演や見学を実施する方針にしました。

運動会、体育大会につきましては、市教育委員会として統一してほしいというような意見も学校から若干ありましたが、会場としてのグラウンドの広さもそれぞれですし、児童生徒数が450人以上の学校と120人程度の学校では来場者の入れ方も違ってきます。したがって一律というのは昨年度もしておりませんでした。今年度も学校ごとに新型コロナウイルス感染症の対応のことを考えて、どれくらいの競技をどれくらいの時間でということを学校は一生懸命考えております。例えば、トイレの動線を保護者と児童生徒とで分けるなど、そういうことを検討しながら最終決定します。例年、委員は学校に激励に回りますが、今のところ昨年度同様、我々、市教育委員会事務局が本部席に行っ
て見てくるということは考えておりません。学校がどのような工夫をしているかということで巡回する計画ですが、委員が全員行くということは今のところしない予定です。委員の皆さんで新型コロナウイルス感染症の対応をみたいということであれば、どのように巡回するか、学校に伝えたいと思います。委員のご質問はコロナ禍だからこそ激励しなければならぬという意味ですか。

委員

いえ、やはりコロナ禍でひどかった時から比べてどれだけ子供たちの活動が回復しているのかどうかを確かめていきたいと思っています。最初の頃の新型コロナウイルス感染症のひどさからは薄れて、現在は行動規制をされていない中で、子供たちだけが虐げられていることがないように、見た方がいいかなと思っています。

教育長

それについてはいろんな視点がありますのでまた検討したいと思います。
生涯学習文化課の経過、予定報告についてはどうでしょうか。

委員

私は舞台芸術の委員になっていまして、富山県は東と西で分析する人も多くて、どちらかという東は文化の香りがあまりしないという意見もあります。私は、それは偏見でそんなことはないと思うのですが、文化面でもうちょっと充実した方がいいという意見もあります。黒部の人が文化に親しんでいないかということはそんなことはないんですが、ただ生涯学習文化課という名前がある通り、生きている限りは一生勉強、その中で文化を取り入れて人間らしく生きていくことは永遠のテーマだと思います。例えば、スポーツは運動したらタイムなどでどれだけ頑張ったかが定量的な指標で分かりやすいのですが、市民の皆さんが文化と関わった、文化レベルが上がったという文化的な指標は難しいです。何かしら目指すところ、どうやって文化に皆さんが多く関心を持ってく

ださるかという目標が、おそらくあるのだと思いますが、そのあたりについて生涯学習文化課長にお聞きしたいと思います。

生涯学習文化課長

文化芸術に関する成果は定性的でしか評価できない部分があって、なかなか定量的、定数的に推し量れない部分があります。加賀百万石の文化から影響が来ているということなら、こちらはだんだん文化が薄まってきているという見方もあるのかもしれません。そういう中で本市としても来年度から第2次黒部市総合振興計画の後期計画で掲げようと思っているのが文化芸術、黒部シアターもそうですが、特色ある文化芸術を振興していくことを考えておまして、そういう中で国が求めている文化芸術推進振興計画があります。そういったものを黒部では策定しておりませんが、計画をしっかり策定し、文化芸術面の事業を推進していく。以前は文化芸術というと、それだけだったのですが、今は文化芸術というと観光であったり、まちづくりであったり国際交流であったり、いろんな見方がある中でそういった計画を立てるという視点であります。もう一つ、ハードルは高いかもしれませんが、文化観光推進法が2年ほど前に制定されまして、文化施設、わかりやすくいえば科学館や美術館、歴史民俗資料館、そういったところも観光の拠点として推進していけば、予算も含めて国の支援を得られるということで、石川県は馳知事になり、文化、観光に取り組んでいます。とてもそこまで及びませんが、そういった観点も今後、文化振興、芸術振興という面では必要になってくると捉えています。そういった意味では観光だとか、ほかの分野との連携が必要になってくるかと思います。

委員

素晴らしいと思います。実際に黒部に素晴らしい方、世界レベルの素晴らしい方が来て、それはすごいことだと思います。それをいかに浸透させていくのは一つのポイントかと思います。

教育長

素材はあるので、どうやって市民に周知してくかということですね。先ほどの点検・評価報告書のなかで、黒部市芸術祭の開催及び芸術体験の充実や芸術文化活動団体助成についてAの評価を出しています。ただしすべての事業が入っているわけではありません。また助成したからA評価なのか、委員がおっしゃるのはもっと市民に知ってもらって、うまく活用されてこそ、またどうやったら活用されていると判断するのか、そういったところかと思います。

スポーツ課の経過、予定報告についてはいかがでしょうか。スポーツ課の予定事業で9月23日のホストタウン記念事業のレセプションについては調整中で、これからひょっとしたら招待という声がかかるかもしれないということでありましたが、まだわからないですね。

スポーツ課長

新型コロナウイルス感染症の感染状況で人数を絞るということもあり得ますので、またその時はご案内いたします。

教育長

図書館の経過、予定報告については何かありますか。図書館、学校給食センターは社会に学ぶ14歳の挑戦の活動受け入れということでありありがとうございます。生徒は図書館でどういう活動するのか委員にお話しいただけますか。

図書館長

カウンター業務をやっていただくかと思いますが、それから、戻ってきた本を棚に戻す作業、見やすくするために書籍を並べるなど、そういった作業をお願いしようと思っています。

教育長

カウンターの貸出業務で接客するのは、大事なことだと思います。学校給食センターではどういった活動ですか。

学校給食センター主幹

午前中は給食を作ります。一日目は戻ってきた食器を洗い、自分たちの食べているものがどうなっているのかを見てもらいます。二日目はできた給食の配送の業務もお願い

しようかと思っています。

教育長

このほか、委員には試食の案内をしておりました。資料として献立表が入っております。希望の日に○をつけて提出していただければと思います。
給食センターでは骨抜きを使うことはありますか。

学校給食センター主幹

魚に骨があるということを知らない子も多いので、教育の観点からあえて骨のある切り身を使っているのですが、異物混入の報告があって学校に行ってみると骨だったりすることがあります。その時には魚には骨があるということを教えています。

教育長

魚の骨を取るということが、あまり家庭でもないのかもしれませんが。給食で喉に骨が挟まって医療機関に行くことが何件かあります。

委員

試食については、14歳の挑戦を受入れる日はあえて避けた方がよいですか。対応が大変ではないかなと思います。

学校給食センター主幹

大変ではありますが、14歳の挑戦の受け入れの様子もみていただければと思います。

教育長

このほか委員から質問等がありましたら、お願いします。

委員

(質問等なし)

教育長

最後に連絡事項について事務局からお願いします。

学校教育課長

(今後の日程について確認)

- 9月定例教育委員会
【日時】9月29日(木) 午後1時30分
【場所】201会議室
- 10月定例教育委員会開催日
【日時】10月28日(金) 午後1時30分
【場所】市民交流サロン1

教育長

10月までの定例教育委員会の説明がありました。委員の皆様におかれましては、ご自身の仕事もあるかと思ひますし地区での仕事もあるかと思ひますが、日程調整をお願いします。
全体を通して確認事項等ありますか。

委員

(なし)

教育長

以上で、本日の会議を終わります。ありがとうございました。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和4年9月29日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文